

雪洞訓練 タカマタギ

池田

【日時】2006年2月18～19日

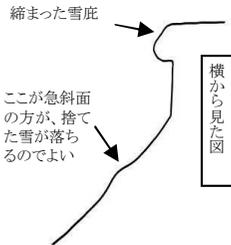
【メンバー】L佐貫、大野、池田

実録 雪洞の作り方

①まず雪洞にむいてそうな雪庇を探す。あらかじめ探しながら登る。



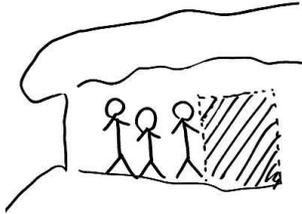
②雪洞適地とはこんなところ。



③雪庇を降りるには、上から階段状に雪庇を切り掘る。



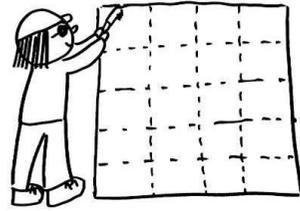
④雪庇の下に来たら雪洞の入り口を掘る。



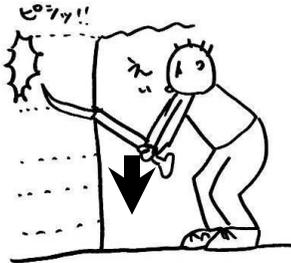
⑤入り口の大きさはこの位。



⑥雪に穴を開けるにはまずスノーソーでマス目状に切れ目を入れる。

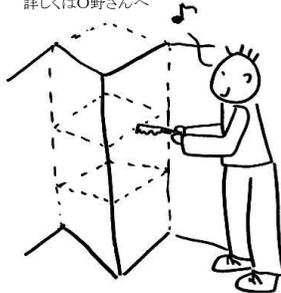


⑦切れ目にスコップを差し込み、てこの原理で1マスずつはずす。

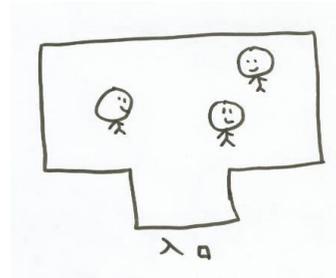


⑧もっといいのはブロックをななめに切り出すこと。

詳しくはO野さんへ



⑨上から見たらT字型の部屋になるように。



⑩壁に穴をあけて棚にするのもよい。



by 雪洞の匠

Na 「何ということでしょう！こんなところに収納が！」

⑪入り口は切り出したブロックでふさぎ、人ひとり通れるすきまをのこして外からツェルトを張る。



内側から見たところ。左側にブロック。ブロックのすきまは雪を詰めてふさぐ。

⑫天井はドーム形にならす。でこぼこしているとそこから滴が落ちる。

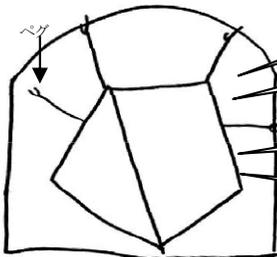
中央が一番高く



by 雪洞の匠

Na 「何ということでしょう！水漏れがひどかったあの天井が、まるでプラネタリウムのように！」

⑬雪洞の中にフライを張って完成。



越後行こうよ。

胸までラッセル、楽しいよ～

行った人はみんな楽しかったって言うよ。

でも2回目は来てくれないだよね。

【コースタイム】

2/18 取り付け(08:30)～ 1100m 付近雪洞(12:15)

2/19雪洞(06:30)～タカマガギ山頂(09:00)～取り付け(12:30)

【地形図】土樽

雪洞のいいところ

・暖かい ・静か ・フライの中がムレない ・テントを持ち運ばなくて良い

むずかしいところ

・適地発見が重要 ・作るのに時間がかかる(今回は3時間) ・越後山行に誘われる

2日間とも天気は最高！楽しかった♪♪

